

## 23年ぶり新機材へ更新完了

### 新しく快適な機材でお得な秋・冬のご出張・ご旅行へ！

～11月8日(月)札幌(丘珠)空港に新機材ATR3機が並びます～

2021年11月5日  
第 21018-1号

北海道エアシステム(以下、HAC)は、2021年11月1日付けプレスリリースにてATR3号機の札幌(丘珠)空港到着と定期便運航開始についてご案内しておりますが、今般新たに、11月8日(月)早朝、新機材導入が完了したことを記念して、新機材ATR42-600型機(3機)を並べて駐機する場を設けました。

全機そろった姿を収める絶好の機会として、ぜひ札幌(丘珠)空港にお越しください。

HACは、23年ぶりの新機材を活用し、札幌(丘珠)空港を拠点とした近くて速い北海道を実現していくとともに、快適性・機能性に優れ、自然環境と身体に優しい新機材を駆使し、安全・安心でお客さまが親しみやすい空の旅を創ってまいります。

旅行需要喚起に向けたお得な新商品もそろえてお待ちしております。ぜひとも秋・冬のご出張・ご旅行へ、新しいHACの翼をご利用ください。

#### 1. 札幌(丘珠)空港に新機材勢ぞろい

日時: 11月8日(月) 08:00-09:00

場所: 札幌(丘珠)空港(空港ビル3階展望デッキよりご覧いただけます。)

※3機それぞれの違う塗装をご覧いただけるように、斜め30度で駐機します。



【ATR1号機(特別塗装)】



【ATR2号機(鶴丸塗装)】



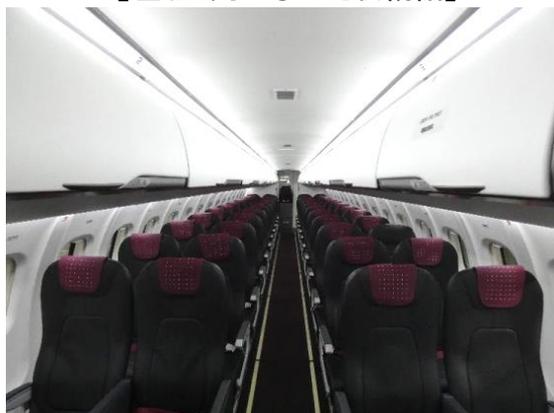
【ATR3号機(oneworld塗装)】

#### 2. 新機材「ATR42-600型機」の魅力

##### ① 広くて快適な機内

座席数は36席(3席並び)から48席(4席並び)に拡大。高級感のある革張りシートは人間工学に基づき十分な座席幅を確保。機内は広く明るく静かで快適になるとともに、手荷物の収納能力を向上させるなどスペースも大きくなり、ゆったりと北海道の空の旅が楽しめます。

【左右2列になった収納棚】



【幅の広い革張りシート】



## ② 高翼による景観堪能

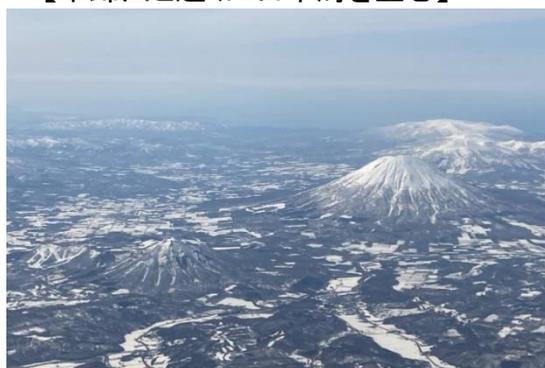
新機材は高翼機<sup>(※)</sup>のため全座席から均等に窓下の景色を堪能いただけます。また、ジェット機よりも低い高度を運航するため、機内から間近に雄大な北海道の景色を楽しめます。

※高翼機とは：航空機の形式の一種。主な固定翼を一枚しか持たない単葉機のうち、胴体の上端付近に主翼が取り付けられている航空機のこと。

【五稜郭(函館市)】



【羊蹄山と遠くに日本海を望む】



## ③ 自然環境と身体に優しいターボプロップ機

ATR機はそのサイズ感や徹底した軽量化によりジェット機よりも格段に少ない燃料消費で運航することが可能な航空機です。また、低い高度を運航することにより、ジェット機と比較し頭痛や耳鳴り、疲労感などの身体的な負担が少ないことで知られており、北海道の自然環境と身体に優しい移動手段としてご活用下さい。

## ④ 安全性・就航率の向上

新機材はクラス最高のテクノロジーを誇るグラスコックピットを採用するなど最新の機器を搭載。パイロットの作業負担を軽減し、安全性が格段に高くなりました。離島への新航法等にも対応でき、就航率の向上にも繋げていきます。

【北海道の大自然とともに】



【高機能装備を備えたコックピット】



### 3. 秋・冬のHAC商品ご紹介

#### ① 札幌(丘珠)＝女満別線を大幅増便

HACは、冬スケジュールより札幌(丘珠)＝女満別線を大幅増便(1日最大2便へ)し、毎日運航として販売しております。札幌都心部から6kmの札幌(丘珠)空港発着便の利便性の高さを是非ご体感ください。

また、女満別線増便によりHACは札幌(丘珠)から道東釧路+女満別への路線を1日最大6往復12便へと拡充することになります。オホーツク知床・阿寒摩周・釧路湿原など大自然を有する国立公園、どの季節に訪れても心を奪われるこの地域へ、HACの翼でお出かけください。

【札幌版】

【道東版】



#### ② 「ぐるっと割」(特割7)販売開始(予定)

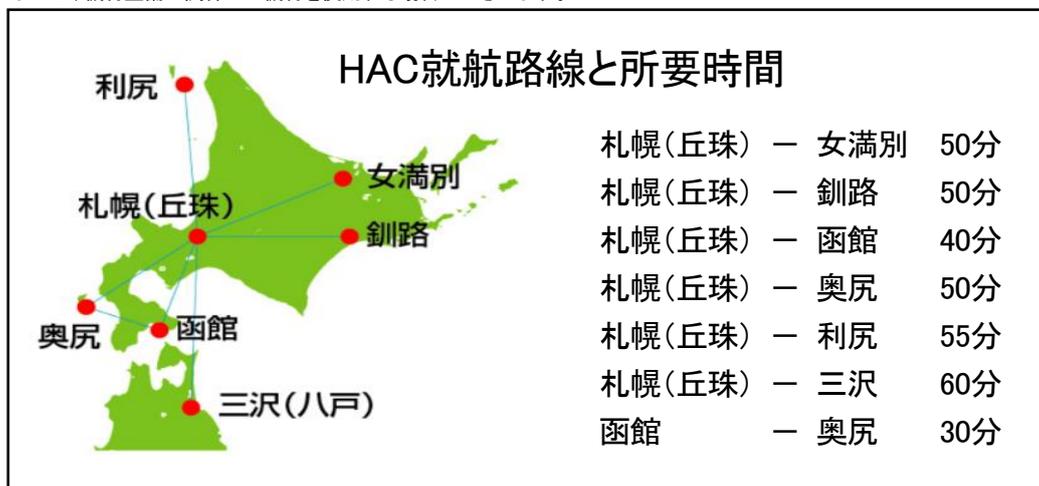
HACは、北海道が実施している旅行需要喚起のための「ぐるっと北海道・公共交通利用促進キャンペーン」に参画し、航空機と着地での移動をセットとした「HOKKAIDO LOVE!道内ぐるっと割」航空券を販売する予定です。当運賃は、普通運賃の半額で購入できるとともに、着地において到着便と接続できる空港連絡バス等の専用クーポン券がセットとなったお得な運賃となります。

まもなく販売を開始する予定ですが、詳細が決まり次第、JAL Webサイトにてご案内します。各自治体にて実施される予定のお得な宿泊キャンペーン等と併せ、秋・冬のご出張・ご旅行に是非ご活用ください。

#### ③ 新機材で近くて速い北海道を実現

HACは、多くの魅力を持つ新機材を駆使し、札幌(丘珠)空港を拠点とした道民の翼として、7路線1日最大14往復28便を運航し、安全・安心で近くて早い北海道の実現を目指します。

注:12月26日までは、機材整備の関係で旧機材を使用する場合がございます。



ますます便利で快適となるHACの翼を是非ご利用ください。

以上



<参考>

機能・性能	ATR42-600型機	SAAB340B-WT型機
客室内広さ	最大幅2.57m、全長13.85m、 最大高1.91m	最大幅2.16m、全長10.39m、 最大高1.83m
明るさ	LED照明	蛍光管照明
客室の静かさ	プロペラ音がさほど気にならない	プロペラ音がやや大きく感じる
見やすさ	全席から景色堪能可能	一部座席で景色が見えづらい
巡航速度	556 km/h	504 km/h
航法	通常航法及び広域航法(RNAV)	通常航法
客席数	48席	36席
手荷物収納	収納棚が2列	収納棚が1列